

教育実習指導

[講義] 第3～4学年 後期～前期 選択 教職必修 2単位

《担当者名》○村田 政孝 (非) kumahachi80125@icloud.com 白石 淳

【概要】

教職課程で学習した専門内容を基礎として、教育実習のための総合的かつ実践的な指導を行うとともに、教育実習実施校との連絡・調整等、教育実習実施上の諸手続や今日的な教育課題を研究し、教育に対する理念とモラルを育てる。

【学修目標】

1. 教育実習の意義と位置づけを理解し、教育実践者としての自覚を持つ。
2. 自主的に教材を研究し、社会や人のあり方、倫理観や価値観を高める。
3. 公民の教授者としての幅広い教養と高い識見のある人格を育む。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	「教育実習指導」の概要	ガイダンス、経験からの学び、教育実習での学び	村田
2	求められる教師像	教員を取り巻く環境、北海道における教員育成指標	村田
3	教育実習の位置付け	教育を取り巻く環境、教育実習生としての心構え	村田
4	教育実習の内容と心得	主な活動内容、参加形態、教材研究の方法、実習のための準備、具体的心得、参加プロセス	村田
5	学習指導案の作成 求められる授業の在り方	「集団での学習活動、学習形態、実際の指導技術主体・対話的で深い学びの視点からの授業改善	村田
6	模擬授業による学習指導	「導入・展開・まとめ」の実際、「板書・発問」の実際、適切な補助教材の選定・作成 (模擬授業者)	村田
7	模擬授業による学習指導	「導入・展開・まとめ」の実際、「板書・発問」の実際、適切な補助教材の選定・作成 (模擬授業者)	村田
8	模擬授業による学習指導	「導入・展開・まとめ」の実際、「板書・発問」の実際、適切な補助教材の選定・作成 (模擬授業者)	村田
9	模擬授業による学習指導	「導入・展開・まとめ」の実際、「板書・発問」の実際、適切な補助教材の選定・作成 (模擬授業者)	村田
10	模擬授業による学習指導	「導入・展開・まとめ」の実際、「板書・発問」の実際、適切な補助教材の選定・作成 (模擬授業者)	村田
11	教科外活動の指導の在り方	特別活動の指導の在り方、部活動指導の在り方	村田
12	教育における今日的な課題	求められる学力、生徒指導上の諸課題、教員の資質・能力	村田
13	教育実習日誌の書き方	実習の予定、オリエンテーション概要、振り返りの内容	村田
14	教育実習のまとめ	謝意の伝え方、評価、今後の課題	白石
15	教育実習の留意点	実習時における留意事項、基本的マナー	白石

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

定められた評価区分によるが、次の評価の観点に基づき、総合的に評価する。

1. 学習指導案の作成力 (20%)
2. 模擬授業における授業展開力 (20%)
3. 今日の教育課題についての論文の完成度 (40%)
4. 時間の振り返りシートやディスカッションへの取組、態度や意欲 (20%)

【教科書】

高等学校公共 公共705 (清水書院)

新倫理 (清水書院)

現代 政治・経済 (清水書院)

【参考書】

高等学校学習指導要領 (東山書房)

資料現代社会 (清水書院)

教育実習の手引 (北海道私立大学・短期大学 教職課程研究連絡協議会編 学術図書出版)

教育実習日誌 (北海道私立大学・短期大学 教職課程研究連絡協議会編 学術図書出版)

【学修の準備】

- 1 事前学修 (予習2時間)
 - ・教育関連の報道記事について、その内容と意見を発表できるよう準備すること。
 - ・事前に配布された資料を読み、講義のねらいをあらかじめ把握すること。
- 2 事後学修 (復習2時間【3、4、5含む】)
 - ・講義終了時に「振り返りシート」により学修内容を整理し、自らの考えをまとめること。
 - ・講義資料を再読し、その内容の定着を図ること。
- 3 レポートの作成 (1,200文字程度)
 - ・与えられた課題を熟読し課題意識を明確にするとともに、関連文献を熟読した上で作成すること。
 - ・定められた期日を厳守して提出すること。
- 4 学習指導案の作成
 - ・「公民科教育法」で活用した教材を整理するなどして、学習指導案を作成すること。
- 5 模擬授業の実施
 - ・作成した学習指導案に基づく模擬授業を実施すること。
 - ・授業の実施に必要な効果的な補助教材の準備をすること。その際、著作権の扱いなどについて留意すること。

【免許法施行規則に定める科目区分等】

「教育実践に関する科目」の「教育実習」に該当する。

【実務経験】

白石淳 (高等学校教諭)、村田政孝 (道立高等学校教諭、教頭並びに校長、北海道教育委員会指導主事・主査並びに教育指導監)

【実務経験を活かした教育内容】

高等学校の教員等としての実務経験を活かし、教育現場に有益となる実践的教育を行う。